

大阪府立大学 公開講座

組織間連携をめぐる福祉職の様々な「悩み」を考える

日時：2018年7月29日(日) 13時から16時半(受付開始、12時半)

会場：大阪府立大学 I-site なんば 2階 C2室(裏面をご欄ください)

参加費：無料

[話題提供者] 嵯峨山徹子(せんなん生活支援相談室)

久保洋(あおば生活ホーム)

薬師寺順子(大阪府岸和田子ども家庭センター)

中川利恵(城東老人ホーム居宅介護支援センター、介護支援専門員)

[司会] 吉原雅昭(大阪府立大学 教育福祉学類教員)

[助言者] 山中京子(大阪府立大学 教育福祉学類教員)

お申込み：電子メールにて、7/27までに、お申し込みください。件名は7/29公開講座。

氏名、フリガナ、ご所属をお書きください。参加受領の連絡はいたしません。

お申込み先：kouza0729@ao.osakafu-u.ac.jp

定員：80名程度(お申し込みが定員に達した時点で、お申し込みを終了します)

子ども、障がい、高齢をはじめ、多くの現場において、近年はさまざまな組織、職種が連携、協働する実践が、求められています。保健、医療、教育、警察、司法、労働、社会保険など、協働が求められる部門は、広がってきています。また政府組織(国、都道府県、市区町村)、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間企業、ボランティア(住民)団体など、組織形態や規模等も多様です。

組織間協働のためのテーブルづくり、メンバー間の相互理解の促進、協働実践のための情報共有方法、協議の際の合意づくりや意思決定、クライアントの変化に合わせた協働の再編成など連携、協働が求められる現場で、福祉職は時に悩みを抱えることがあります。本講座では4名の福祉職が、各々の現場における悩み等について、具体的に話題を提供します。それらをもとに、教員が助言したり、参加者と議論を深めてゆきます。参加者がお互いに経験や工夫を交換しあい、新たな改善方法等も検討したいと考えています。経験の浅い方、豊富な方、福祉職、福祉職以外の皆様、いずれにも有益な集いを目指します。

主催：大阪府立大学 教育福祉研究センター、ソーシャルワーク開発研究所

共催：大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類、大阪府立大学社会福祉学会

I-Site なんば 交通アクセス



- 南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約 800m、徒歩約 12 分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約 1,000m、徒歩約 15 分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約 450m、徒歩約 7 分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約 450m、徒歩約 7 分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ 420m、徒歩約 6 分

（ご注意）建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。

研究会に関するお問合せ先：大阪府大 吉原雅昭 電話 072-254-9773

会場の電話番号は 06-7656-0441 ですが、お申込み等に関するご質問は、上記にお願いします。